## 貴重な文化財 を守るために

高等尋常小学校」で防の国指定重要文化財の国指定重要文化財 た文化財防火デー(1 (国宝)焼失を教訓に定められ 昭和24年、 法隆寺金堂壁画 で防災訓練 「旧登米 月26日) 文化財防火デー防災訓練 登米町

定して進められました。 した隣接建物から火災が発生ド7・6の地震により、倒壊 沖を震源とす ら約170. 人防火クラブ、 訓練には地区住民 延焼する恐れがあると想 人が参加。 るマグニチ 施設関係者、消防団、 宮城県 ユ

を目的に開催

今年で6

口

偉業を後世に伝えていくこと

を生誕記念日に定め、

同氏の

が実施されました。

ともに119番通報。駆け付ともに119番通報。駆け付ともに119番通報。駆け付ともに119番通報。駆け付ともに119番通報。 近の住民に大声で知らせると 訓練では、 火災発見者が付

深めました。国・県指定文化財への理解を 座も開かれ、 番さながらに行われました。 訓練終了 後には、 参加者は貴重な

本番さながらに放水銃を使って放水しました

地区住民によるバケツリレーでの初期消火訓練

石ノ森章太郎メモリアルデーイベン

、な漫画家の生誕を祝う

親子連れ約50人が参加。

目となります。 親子たこ作りには、 市内の 石ノ

ふるさと記念館を主会場に開デーイベントが1月28日、同石ノ森章太郎メモリアル 誕生日が1月25日であること 月下旬の日曜日 石ノ森さんの させました。

催されました。

この催しは、

口を振って遊びました。トを描いて完成させ、パ

すごろくに思い思 部の顧問と部員が指導。 した親子は、 漫画教室は、 サ

から、

毎年

ぞれオリジナルのたこを完成の指導で、アニメキャラクの指導で、アニメキャラク

会場ではきねと臼を

思い思いのイラス。正月にちなんだ。正月にちなんだ。参加 やず

料で振る舞われ、多くの人で類のもちや温かいとん汁が無 使った昔ながらのもちつきを にぎわいました。 んだなどを使用 地元産のホウ レンソ した6種

ども行われ、石ノ森さんの生せる行われ、石ノ森さんの実弟、小野寺弘石ノ森さんの実弟、小野寺弘石ノ森さんの実弟、小野寺弘田ノ森さんの実弟、小野寺弘田ノ森さんの実力の 誕を祝い そのほか、 まし 「釣り キチ三平」



親子で協力してオリジナルのたこを作成させました





もちつきの実演も行われ多くの人でにぎわいました

名物は

第3回全国はっとフェスティバル

## 登米地区飲酒運転根絶宣言 大会

県警交通安全一座と地元有志らによる寸劇

みんなで登米っ

ペ飲酒運転

体育館で開催され、 主催)が2月9日、登米総合大会(登米地区交通安全協会 津山町の住民や小・中学生ら 署管内の登米、東和、 登米地区飲酒運転根絶宣言 人が参加 しました。 登米総合 豊里、

ら半減しました。これも『み者は2人で、一昨年の4人かので、一時年の4人かで、一時年の4人から、後藤正士会長(東和)は、

後藤正素

士会長

わらず、

しむため、開会前から長ず、お目当ての各地の味。当日は肌寒いにもかか

と」など、地元食材をふんだの純粋赤豚肉入りカレーはってもっこりニラはっと」「伊達道加盟店の「牛もつはっと」

蛇の列ができました。

んに使用した名物はっと13種

を楽しむため、

来場。

内外

スティ

バル

 $\widehat{\widehat{N}}_{P}$ 

〇法人登米

人団体連絡協議会の

販売されたのは、

市地域婦 「あんこ

中江中央公園で催されました。 はっとの会主催)が2月18日、

り汁はっと」、

登米はっと街

よさこいやミスコンなど数多くのイベントも開催

入りカボチャはっと」「油ふ入

うと、第3回全国はっとフェ多くの皆さんに知ってもらお

郷土料理「はっと」を、登米地方に古くから伝

より わる

体と心を温かくしてくだまな地域のはっとを食べ

さい」

とあいさつしました。

ほど、

はっ

17

さい

山 類。

山梨の4県から

「あばれほうとう」

「豆乳はっ とん鍋」 したはってん鍋」な

す」とあいさつしました。

交通事故防止や飲酒運転根絶

んなで登米っ

ペ』を合言葉に

などの運動を展開した結果で

と」「天童地鶏す

17

ニューも並べられました。とや、はっとに類似したど、地場産品を使用したは

たメ

そのほか、

県内と岩手、

布施市<sup>1</sup>

長は「寒ければ寒 とはおい



列に並んでお目当てのはっとを買い求める来場者

さまざまなはっとの味を楽しむ親子連れ

ネット」によるよさこい踊り

会場では、

「華幻」「Bi

g

管内全世帯分の

ステッ

管内全世帯に配布されたステッカー(拡大見本)

署長に提出。交通安全協会かれの住民代表者が8千86人分れの住民代表者が8千86人分 らは、

選転根絶宣言( ) 一が手渡されました。 をのほか、飲酒運転ゼロを でのほか、飲酒運転ゼロを でのほか、飲酒運転ゼロを らによる寸劇なども行われ、小児童の太鼓演奏や地元有志君がメッセージを朗読。柳津願い、登米小6年の猪股康弘